

新型コロナウイルス感染症(変異株)のゲノム解析の結果について

(6月15日 13時現在)

令和3年5月20日に公表した新型コロナウイルス感染症変異株11例(No. 42~52)について、国立感染症研究所等におけるゲノム解析の結果、英国で確認された変異株と判明した(一部は解析不能)との連絡がありましたので、情報提供いたします。

変異株(ゲノム解析)内訳

令和3年6月15日現在

アルファ株 (従来の英国株)	デルタ株 (従来のインド株)	解析不能	未判明	計
9 (38)		2 (10)		11 (48)

※ () 内の数字は累計です。

- 全国的に置き換わったとされるアルファ株(従来の英国株)よりも、デルタ株(従来のインド株)の早期探知・拡大防止が急務となっていることから、広島県は、県立総合技術研究所保健環境センターで実施している変異株PCR検査について、令和3年6月11日実施分から、検査対象とする変異をアルファ株から、デルタ株に切り替えました。
- 今後、「新型コロナウイルス感染症患者(変異株)の発生」及び「ゲノム解析の結果」に係る公表は、デルタ株PCR検査及びゲノム解析結果に移行します。